

不動の日本一「夏秋キャベツ」 6年連続の日本一「夏秋ナス」

農林水産省が公表する令和3年産「野菜生産出荷統計（第1報）」において、群馬県産の夏秋キャベツ出荷量は、昭和45年から不動の1位（52年連続）を維持しました。また、夏秋ナス出荷量は、6年連続で1位となりました。

○群馬県内の夏秋キャベツと夏秋ナス生産について

夏秋キャベツ（7月～10月）は、県北部で冷涼な気候を活かした高品質な生産が行われています。夏から秋には、東京都中央卸売市場のキャベツ入荷量の約7割が本県産です。また、首都圏のみならず大阪や九州など全国各地へ出荷しています。

夏秋ナス（7月～11月）は、平坦地から中山間地まで県内各地に産地があり、栽培管理を徹底して約5ヶ月間収穫しています。近年は、JA選果場の整備によって出荷労力が軽減され、規模拡大が進んでいます。

県では、両品目とも野菜重点8品目に位置づけ、栽培技術の向上や施設・機械の導入、販売消費の拡大等の取組を支援しています。また、県産キャベツやナスを含め、旬の野菜産地を紹介する動画を発信し、PR活動を強化しています。

夏秋キャベツ

表1 出荷量・収穫量・作付面積

	出荷量(t)		収穫量(t)		作付面積(ha)	
1位	群馬	231,600	群馬	268,300	群馬	3,790
2位	長野	61,800	長野	66,400	長野	1,440
3位	北海道	44,200	北海道	46,500	北海道	956
4位	岩手	24,300	岩手	26,500	岩手	719
5位	茨城	21,900	茨城	23,100	茨城	540

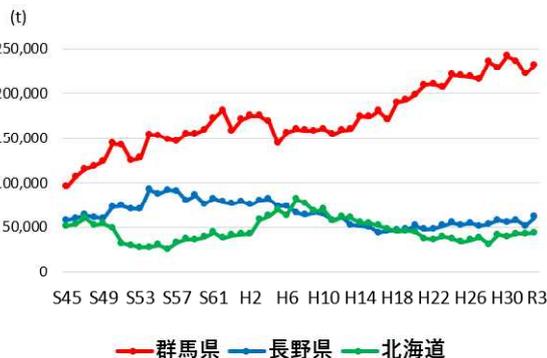


図1 出荷量全国上位3産地の推移
(群馬県・長野県・北海道)

夏秋ナス

表2 出荷量・収穫量・作付面積

	出荷量(t)		収穫量(t)		作付面積(ha)	
1位	群馬	17,200	群馬	20,300	新潟	487
2位	茨城	15,600	茨城	17,700	茨城	421
3位	栃木	9,320	栃木	10,300	群馬	406
4位	熊本	7,300	熊本	8,260	秋田	385
5位	京都	6,120	埼玉	7,480	山形	368

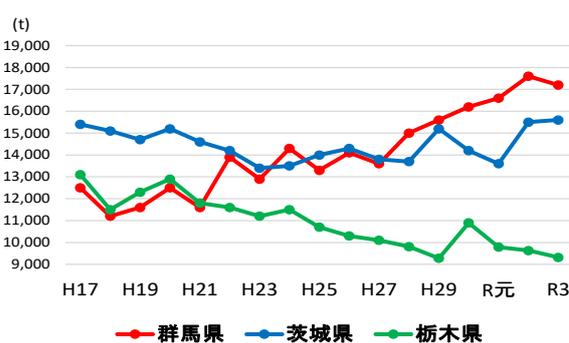


図2 出荷量全国上位3産地の推移
(群馬県・茨城県・栃木県)

※表及び図は農林水産省が公表する「野菜生産出荷統計」を基に作成